

INTERNATIONAL SYMPOSIUM AT TOHOKU UNIVERSITY

Toward a Construction of an International Network of Tripitaka Study via Digital Humanities

2024年12月7日（土）13：35～15：35

会場：東北大学川内キャンパス・文科系総合講義棟（〒980-0862 宮城県仙台市青葉区川内27-1）
対面・Zoomによるハイブリッド形式

・司会進行：加藤諭（東北大学史料館教授）

・特別講演：Dorji Wangchuk教授（ハンブルグ大学アジアアフリカ研究所教授）
「Performative Functions and Historical-Philological Values of the sDe-dge Xylographic Edition of the Tibetan Buddhist Canon（デルゲ版チベット大蔵経の遂行的機能と歴史的価値）」

・登壇者：永崎研宣（慶應義塾大学文学部人文社会学科教授）
「世界のデジタル仏教研究とSATの取組み（Digital Buddhist Studies Worldwide and the Efforts of the SAT Database Project）」

片倉峻平（東北大学史料館特任講師）
「デルゲ版チベット大蔵経：デジタルアーカイブ化に向けたメタデータ整理（Derge Tripitaka: Metadata Organization for Digital Archiving）」

菊谷竜太（高野山大学文学研究科/文学部准教授）
「デルゲ版チベット大蔵経をめぐるチベット学の動向（A Current Research of Tibetology around Derge Tripitaka）」

問い合わせ先：東北大学史料館（E-mail：desk-tua@grp.tohoku.ac.jp）

主催：東北大学総合知デジタルアーカイブ運営委員会

共催：情報処理学会 人文科学とコンピュータ研究会（SIG-CH）

協力：東北大学総合知インフォマティクス研究センター共同研究プロジェクト「図書のデジタルアーカイブに関する生成AI活用についての予備的研究」、科学研究費（研究成果公開促進費23HP7001）重点データベース「デルゲ版チベット大蔵経データベース」